受付番号	202601		
許可番号	大歯医倫　第111468号		
研究課題名	双方向性ｅラーニングシステムを活用した臨床研究成果活用推進モデルの開発		
研究責任者	伊津美 孝子	申　請　者	伊津美 孝子
研究終了日	2027年3月31日		
所　　属	看護学部 基礎看護学領域	所　　属	看護学部 基礎看護学領域
職　　名	教授	職　　名	教授

申請の概要

本研究の目的は、臨床において研究成果活用を実現するための双方向性ｅラーニングシステムを活用した臨床研究成果活用推進モデルの開発である。

毎年、多くの看護系学術集会が開催され膨大な数の研究成果が報告されているにも関わらず、看護実践における研究成果活用を実現するための行動は十分にとれておらず、長きにわたり実践への活用は不足している（（舟島ら，2015）。研究成果の活用は、研究成果の活用推進及び看護実践における看護の質的向上には不可欠である。

本研究では、研究協力施設の専門看護師・認定看護師の研究への同意を得た上で、院内外において発表済のPower Point：PPTを提供していただき動画を制作する。出来上がった動画は双方向性ｅラーニングシステムを活用し、PPT提供者と視聴者（本研究に同意を得た院内看護職員）がシステム上でのディスカッションを通して、新たな知識の修得や課題解決を図ることができることが期待され、研究成果の看護実践への活用は看護の質向上にもつながると考える。